

2022年度版

アクセシビリティリーダー資格説明会

教育推進機構 障がい学生支援室
池谷 航介



アクセシビリティリーダー (AL) とは(1)

- アクセシビリティリーダー (AL) とは、多様性社会の様々な「アクセシビリティ」を推進する人材です。
- 多様な人々の社会参加を円滑にし、その可能性を活かしていくためには、多様な環境や多様なニーズの特性を良く理解し、分野を超えた柔軟な知識と発想を有したアクセシビリティリーダー (AL) が求められています。



アクセシビリティリーダー（AL） とは（2）

【背景】多様化する社会＞多様化する企業・職場

【課題】多様な社員・職員の能力を最大限発揮させられるよう、
早急に職場環境の整備を進めなければならない。

AL資格取得プログラムによって多様性への理解を深める

※参考：ALプログラム実施機関

富山大学・大阪教育大学・関西学院大学・岡山大学・広島国際大学・広島大学・広島文教女子大学・
山口大学・九州大学・茨城大学・鳥取大学・大阪大学・神戸大学等



アクセシビリティリーダー（AL）取得ステップ

アクセシビリティリーダー（AL）には、2段階の資格があります。

1. 1級（上級）アクセシビリティリーダー

- 【STEP1】+【STEP2】+【STEP2.5】+【STEP3】+【STEP4】⇒
1級AL認定試験

2. 2級（初級）アクセシビリティリーダー

- 【STEP1】+【STEP2】⇒2級AL認定試験

※教職員の方は2級のみとなります



1級・2級共通課程(毎年10月～12月に提供)

【STEP1】(意識を育む)：オンラインアクセシビリティ講座(導入編)

【STEP2】(知識を育む)：オンラインアクセシビリティ講座(基礎編)

1級課程のみ

【STEP2.5】(意識と知識を高める)：

「ダイバーシティ&インクルージョン概論」全学期とも開講

【STEP3】(経験を育む)：

「アクセシビリティ実習」×2

…障がい学生支援室が定める30時間以上(学期ごとに15時間=2学期分)の支援実習活動

【STEP4】(技術を育む)：

「障がい者支援演習①(身体障がい編)」あるいは「障がい者支援演習②(精神・発達障がい編)」

…どちらかを受講



2022年度「障がい者支援演習」代替措置について

2022年度に開講されている「障がい者支援演習①及び②」は、木曜日開講科目となっていましたため、どうしても取得できないといったケースが生じてしまいました。

そこで2022年度に限り、以下の日時に「**集中代替演習**」を実施します。
(ただし、この代替は資格要件を満たすものですので、「単位」は取得できません)

演習①代替:2022年11月19日(土)

演習②代替:2022年12月26日(月)

※いずれも10時-17時(途中12時-13時は休憩)

参加希望者は申込フォームに記入してください。



プログラム取得モデル

2年生1学期	2年生2学期	2年生3学期	3年生	3年生秋冬
【STEP2.5】 ダイバーシティ& インクルージョン 概論 (抽選科目) 受講	【STEP3】 アクセシビリティ 実習 (15時間分) 受講	【STEP3】 アクセシビリティ 実習 (残り15時間分) 受講	【STEP4】 障がい者支援演 習の①か② のどちらか 受講	【STEP1 or2】 オンライン受講 【認定試験】 12月

- ※スタンダードな履修モデルを記載しました。卒業や留学の都合で間に合わない方は、履修相談に応じます。
- ※STEP2.5の「ダイバーシティ&インクルージョン概論」については、「バリアフリーとアクセシビリティ」(2020年まで開講)を単位取得している場合も認めます。
- ※STEP4の演習については、「障がい学生支援入門」(2020年まで開講)を単位取得している場合も認めます。

オンラインアクセシビリティ講座（オンデマンド） （1級・2級ともに必須）

【導入編】

- アクセシビリティに関する導入的内容をオンラインで受講します。
- 各章の確認テストに合格すると、下のオンラインアクセシビリティ講座（基礎編）に進むことができます。

【基礎編】

- アクセシビリティに関する基礎的内容をオンラインで受講します。
- 各章の確認テストに合格すると、AL2級資格の受験資格を得ることができます。



AL資格取得のスケジュール

1. 申込期間：10月3日（月）～10月13日（木）

一斉配信メールに申込フォームURLを記載しています

2. AL認定試験受験票受け渡し：11月末頃～

3. 1級・2級AL認定試験（WEBテスト）

12月4日（日）or10日（土）

4. 合格発表（web上に受験番号で通知）：1月上旬

5. AL資格認定証の授与：3月下旬



アクセシビリティリーダー (AL) の プログラム

アクセシビリティリーダーキャンプ (ALC)



- AL資格取得者を対象とした、課題研修合宿です。最新のアクセシビリティに関する知識や実務を学ぶ場として、毎年東京で開催されています。
- 全国からAL資格取得者が集う為、リーダー同士での交流はもとより、企業研修やグループワークを通して実践力を高めることができます。

※参考:これまでの研修提供企業

- オリエンタルランド・JALサンライト・富士通・マイクロソフト・TOTO・東京国際ターミナル・東京電力・大日本印刷・NHK・NTTドコモ・SONY・Yahoo!Japan・パナソニック・総務省など。



※来年3月上旬～中旬開催予定(20名弱予定)



(参考) 障がい学生支援室の 支援ボランティア活動について

(例) ノートテイクとは

- ノートテイク活動を行うボランティア学生スタッフ
- 障がい学生支援室が開催する「ノートテイク養成講座」を受講した上で登録を行って参加する
- ノートテイク(PCノートテイク※)とは
主に聴覚に障がいのある学生へのサポート方法で、支援を利用する学生に対し、教員の話などを「手書き」あるいは「PC入力」によって文字化し、情報の保障を行います。

※専用ソフトを用いることにより、2人1組になって連係入力を行うことで、より多くの情報量を伝えることが可能となります。

このノートテイクの活動は、**有償ボランティア**となります。



おわりに(注意事項)

AL資格取得コース申込以降は、
講座の受講等に関する案内が随時メールにて送信されますので、
確実に確認するようにしてください

